

このプログラムはインターネットで申し込まれたデータを元に作成しています。

令和7年度日本水産学会春季大会プログラム

期間 令和7年3月26日(水)～3月29日(土)

場所 北里大学(相模原キャンパス)

第1会場

3月27日(木)

午 前

- 9:30 0101 口腔内部空間の拡がりや針掛かりのしやすさⅠ 釣針を口腔に入れたカサゴの行動
..... ○小野俊太朗・小澤佑馬・小林真人・牧口祐也・小島隆人(日大生物資源)
- 9:45 0102 口腔内部空間の拡がりや針掛かりのしやすさⅡ キンメダイ小型魚を保護する釣針の大きさ
.....小澤佑馬・小野俊太郎・小林真人・牧口祐也・○小島隆人(日大生物資源)・
田中東一郎(伊豆漁協)
- 10:00 0103 東京湾船橋航路で曳網中の桁網の水中動画撮影について
.....○東海 正・野崎安里・副嶋 廉・宮本隆典・塩出大輔(海洋大)・辻 美里・
山本美愛(三洋テクノマリン)
- 10:15 0104 トロール網漁具の網口形状制御と未知パラメータ推定
..... ○八重樫健吾(北大院環)・末吉 佑(北大水)・鈴木勝也(日東製網)・
田村怜子(神奈川水技セ相模湾)・五味伸太郎(水産機構資源研)・高木 力(北大院水)
- 10:30 0105 深度130 m付近での深度計の器差補正
..... ○沖野 晃(島根水技セ)・江幡恵吾(鹿大水)
- 10:45 0106 漁船航跡と曳網および網の深度変化から推定したごち網の挙動
..... ○江幡恵吾・神谷隼輔・秋山梨貴・三橋廷央(鹿大水)・小倉貞治(川内市漁協)
- 11:00 0107 鹿児島湾におけるかけまわし式底曳網による海底ごみの回収実態
..... ○秋山梨貴・江幡恵吾(鹿大水)・松本哲郎(鹿児島市漁協)
- 11:15 0108 志布志湾におけるビーム式小型底曳網による海底ごみの回収実態
..... ○石川 楽・江幡恵吾(鹿大水)・岡本宗明(東串良漁協)
- 11:30 0109 2種(モッコ式、自動式)のマグロはえ縄からみた釣獲分布
..... ○毛利雅彦・秦 一浩・古賀淳司・富賀見清彦・寺島達朗・
中村公彦・山野海斗(水産機構 水大校)
- 11:45 0110 山口県2艘曳沖合底曳網におけるヘッドロープ及びベーチング部の浮力増加が網口高さに与える影響
の推定
..... ○梶川和武・藤崎礼文(水産機構水大校)・鈴木勝也(日東製網)

午 後

- 15:30 0111 遠洋かつお釣漁船の活餌積込みに用いるフィッシュポンプのホース径の選択
..... ○木村拓人・佐藤晴朗(水産機構開発セ)・橋本 博(水産機構水大校)・
黒木和智(日光水産(株))
- 15:45 0112 係留設備のアマモ場への影響
..... ○高橋千代・Raju Saranya・Alifro Maldini(長大院水環)・
Gregory Nishihara(長大海洋機構)・松下吉樹(長大院水環)
- 16:00 0113 北部太平洋海域のヒラメはいわし・さば類を追って移動しているか
..... ○多賀 真(茨城水試)・森 友彦(岩手水技セ)・高津戸啓介(宮城水技セ)・
平川直人(福島資源研)・西脇土歩(千葉水総研セ)・富樫博幸(水産機構資源研)

- 16:15 0114 震災後10年間の仙台湾産マコガレイの年齢構成及び成長の変動
 …… ○石川哲郎・高津戸啓介(宮城水技セ)・田邊 徹(気仙沼水試)・岡村悠梨子(宮城県庁)・
 鈴木貢治(宮城水技セ)
- 16:30 0115 延縄漁業におけるノミナルCPUEの異なる算出方法が漁場の予測精度に与える影響
 …… ○許 回・藤森康澄・富安 信(北大院水)
- 16:45 0116 鹿児島県内之浦湾における育成礁と人工海藻によるイセエビ幼生の生息場造成
 …… ○大松竜也・豊福真也・江幡恵吾・松岡 翠・山本智子(鹿大水)・矢代幸太郎(東京久栄)・
 税所誠一(鹿児島共和コンクリート工業)
- 17:00 0117 AIS(船舶自動識別装置)データを利用した隠岐西方海域における外国漁船の操業状況把握に向けた取
 り組み
 …… ○齋藤 類・吉川 茜・宮下智一・飯田真也(水産機構資源研)
- 17:15 0118 大中型まき網漁船で船内保持期間を延長したマアジの品質評価
 …… ○神村裕之・山崎恵市・原 孝宏・横田耕介(水産研究・教育機構 開発調査センター)

第1会場

3月28日(金)

午 前

- 9:30 0119 カツオの卵母細胞を学習させた検出器を活用した類縁種のビンナガの卵母細胞検出への応用
 …… ○山澤拓馬・米山和良(北大院水)・津田裕一・青木良徳(水産機構資源研)・
 田中知美・田中文也(マリノリサーチ株式会社)
- 9:45 0120 ゼロショットモデルによる顕微鏡画像上の湾曲したマグロ族仔魚の体長推定
 …… ○岩原由佳・田中寛繁・柴田泰宙・眞名野将大・福地伊美映・田和篤史(水産機構資源研)・
 西野智也・八重森洋毅(株式会社コンピュータマインド)
- 10:00 0121 水中植物のAEセンシング—生育状態監視の検討—
 …… ○長谷亜蘭(埼玉工大)・荻原豪太(西松建設)
- 10:15 0122 音響カメラの計測位置による魚体長計測の精度
 …… ○小原千拓(北大院水)
- 10:30 0123 超音波バイオテレメトリーを用いた魚礁周辺におけるキジハタの行動追跡
 …… ○宮川昌志(香川大院創発科学)・小川健太(香川水試)・高木淳一(京大卓越大学院)・
 三田村啓理・荒井修亮(京大フィールド研セ)・高橋 悟・末永慶寛(香川大創造工)
- 10:45 0124 飼育下におけるクロソイの発音と音響特性
 …… ○高橋良太(北大院水)・木村和世・平井輝孝(熊石海洋深層水総合交流施設)・
 安間洋樹(北大院水)
- 11:00 0125 秋冬季におけるヒゲクジラ類の受動的音響モニタリング手法の検討
 …… ○山田裕子・勝俣太貴・磯田辰也・袴田高志(日鯨研)
- 11:15 0126 音波を利用した害魚対策実験
 …… ○田内葉子・井幡光詞・栗野智治・湯浅美里・高野 翼(三菱電機)
- 11:30 0127 効率的な魚類検出器作成のための方法
 …… ○高野 翼・井幡光詞・栗野智治・湯浅美里・田内葉子(三菱電機)
- 11:45 0128 底生生物調査(タラバガニ)へのマルチビームソナーの有用性
 …… ○西 翔太郎・西林健一郎(いであ(株))・小山靖弘(NEP)

午 後

- 15:00 0129 全周スキニングソナーの較正手法の開発と較正結果
 …… ○高橋竜三・澤田浩一・今泉智人・福田美亮・松裏知彦(水産機構技術研)
- 15:15 0130 全周ソナーを用いた浮魚類調査:魚種判別と音響散乱特性について
 …… ○閻 乃箏(北大水)・向井 徹・長谷川浩平(北大院水)・生方宏樹・石田良太郎(釧路水試)・
 山口浩司・守田航大(道中央水試)

- 15:30 0131 広帯域スプリット・ビーム科学魚探システムと ADCP の統合システムの開発
 ○Bjarne Torkelsen・中野健一 (KONGSBERG DISCOVERY)
- 15:45 0132 広帯域周波数特性を利用したクラスタリング手法による音響散乱層を構成する動物プランクトン群集の判別
 ○佐野勝弥・長谷川浩平・閻 乃箏・向井 徹 (北大院水)
- 16:00 0133 大型水槽で遊泳するホッケ (*Pleurogrammus azonus*) の広帯域ターゲットストレングス特性
 ○鈴木きら・長谷川浩平・閻 乃箏・向井 徹 (北大院水)・呂 振 (稚内水試)
- 16:15 0134 音響手法で把握した静岡県興津沖におけるサクラエビの分布の特徴
 ○町田 葵・甘糟和男 (海洋大)・西川 淳 (東海大海洋)
- 16:30 0135 音響手法を用いたベーリング海におけるサケ・マス類の分布特性の把握
 ○津田直哉 (北大院環)・南 憲吏 (北大フィールド科セ)・本多健太郎 (水産機構資源研)・朱 妍卉・伊藤慶造・宮下和士 (北大フィールド科セ)
- 16:45 0136 SEAFDEC における音響調査能力向上にかかる活動報告
 ○安部幸樹 (SEAFDEC/水産機構)

第1会場

3月29日(土)

午 前

- 9:30 0137 台湾北西部海域に導入された着床式洋上風力発電施設における魚類の移動追跡
 ○森田善行 (長大水)・松本有生 (長大院生産)・佐々木幾星 (長大院水環)・刀祢和樹 (道さけます内水試)・Nan-Jay SU (国立台湾海洋大)・Wei-Chuan CHIANG・Hsin-Ming YEH (国立台湾水試)・河邊 玲 (長大海セ)
- 9:45 0138 北海道で水揚げされるフグ類の基礎情報について
 ○神山晃汰 (道中央水試)
- 10:00 0139 富山県におけるマイワシの漁獲量変動と北部太平洋水温との関係
 ○瀬戸陽一 (富山水研)
- 10:15 0140 房総海域における秋季のカタクチイワシ加入量指標値の推定
 ○辻 康平 (千葉水総研セ)
- 10:30 0141 北海道日高湾東部および襟裳岬沖における有害赤潮前後のツブ類の漁獲状況
 ○高橋昂大・栗原康裕 (道栽水試)
- 10:45 0142 放流サザエの食害に及ぼす水温と大きさの影響
 ○田中翔稀・岡 謙佑・阿部文彦・田中真二・土橋靖史 (三重水研)
- 11:00 0143 漁獲量重心に基づく我が国沿岸資源の海域別漁獲分布把握に向けた取組み
 ○亘 真吾 (水産機構資源研)
- 11:15 0144 似た者同士の好みは同じか? : 稚魚期マサバ・ゴマサバの分布決定要因の比較
 ○東口胤成・西嶋翔太・上村泰洋・由上龍嗣 (水産機構)
- 11:30 0145 日本アサリの遺伝的集団構造
 ○北嶋京祐・泉 賢太郎 (千葉大教育)・山崎大志 (東邦大理)・山崎友資 (東食研)・大越健嗣 (東邦大理/東食研)
- 11:45 0146 Genetic diversity and stock structure of the Bonga shad *Ethmalosa fimbriata* Senegalese stocks based on mtDNA control region sequences
 ○今井秀行 (琉球大理)・MBAYE Ndeye Coda・FALL Jean (Cheikh Anta Diop University of Dakar)・梶田 忠 (琉球大熱生研)

午 後

- 13:00 0147 山口県植生沖で漁獲されたジンドウイカ類の日齢査定
 勝部貴弥・野村 慧・○若林敏江 (水産機構水大校)

- 13:15 0148 実用水準のサケ年齢予測 AI の開発
 ○宮島(多賀) 悠子・井上誠章・大井邦昭(水産機構水技研)・
 平林幸弘・高橋昌也(水産機構資源研)・鈴木健吾(水産機構本部)
- 13:30 0149 琵琶湖南湖におけるホンモロコの初期加入動態—耳石解析を用いた孵化日組成の推定—
 ○米田一紀(琵琶湖博)・片岡佳孝(滋賀水試)・亀甲武志(近大農)
- 13:45 0150 早期遡上アユからの採卵は放流効果を高めるか?
 ... ○高木優也・小堀功男・吉田 豊(栃木水試)・大塚 守(黒川漁協)・船山光弘(種苗センター)
- 14:00 0151 カワシオグサ大繁茂はアユ不漁の原因か?
 ○高木優也・小堀功男・武田維倫(栃木水試)
- 14:15 0152 秋田県および山形県沿岸における遊漁者によるハタハタ釣獲量推定
 ○飯田真也(水産機構資源研)・斎藤和敬(秋田水振セ)・高澤俊秀(山形水研)
- 14:30 0153 機械学習による漁船行動推定と経済活動データの融合による外国漁船の漁獲活動可視化と広域・逐次的資源評価システム開発
 ○石村学志(岩手大学資源経済・政策研究室)・阿部景太(武蔵大学経済学部)・
 三橋嗟絵・小山 慧・金澤海斗(岩手大学資源経済・政策研究室)
- 14:45 0154 福井県沖合におけるホッコクアカエビの YPR および SPR 解析
 ○前川龍之介(福井水試)
- 15:00 0155 年齢構造を持つ資源評価モデルとプロダクションモデル(SPiCT)から推定される管理基準値の違いとその要因評価
 ○宮川光代・市野川桃子(水産機構資源研)

第2会場

3月27日(木)

午 前

- 9:30 0201 トラフグ腎尿細管および腸上皮細胞の頂端膜における Kcnj15 と Nkcc2 の局在
 ... ○坂本洋平(東京科学大生命理工)・鈴木 稔(東大院新領域)・加藤 明(東京科学大生命理工)
- 9:45 0202 プラスチック由来の化学物質(スチレンオリゴマー)の魚類の骨代謝に対する影響評価と海洋細菌による分解
 河合 海・本田匡人・端野開都・松原 創(金沢大)・池内俊貴(長浜バイオ大)・
 道祖土勝彦(日本大)・楠井隆史・古澤之裕(富山県立大)・田渕圭章・酒徳昭宏(富山大)・
 遠藤雅人(海洋大)・高橋ゆかり(富山国際大)・平山 順(文教大)・
 服部淳彦(立教大)・○鈴木信雄(金沢大)
- 10:00 0203 胎生メバル類の雄尿タンパク質: 蛇毒タンパク質(Three-finger toxins)と類似した新規タンパク質の同定と発現解析
 ○山口 耀・天谷貴史・征矢野 清(長大海セ)・南宮 眞(済州大学)・
 川崎琢真(道裁水試)・東藤 孝・平松尚志(北大院水)
- 10:15 0204 Identification and comparison of exosomal and non-exosomal microRNAs in mantle tissue of *Pinctada fucata* (Akoya pearl oyster)
 ... ○Meng Lingxin(東京大学 大学院農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻 水圏生物工学研究室)
- 10:30 0205 クロメバル雄の社会的地位が生殖関連器官および雄性ホルモン産生に与える影響
 ○天谷貴史・山口 耀・征矢野 清(長大海セ)
- 10:45 0206 魚類の鱗に対する紫外線の影響解析
 ○小西むつ望・飯村九林(十文字女大)
- 11:00 0207 生殖細胞欠損型不妊の雑種宿主はカイワリ卵形成を支持できるのか?
 ○原田将登・森田哲朗・三輪美砂子・矢澤良輔・吉崎悟朗(海洋大)
- 11:15 0208 体サイズを軸とした北海道サクラマス2つのスモルト化経路
 ○清水宗敬(北大フィールド科セ)・宇賀地優希(北大院環)・
 北出晴香(北大院水)・高橋英佑(北大フィールド科セ)

- 11:30 0209 マサバ異所性配偶子を用いた次世代生産の可能性および機能評価
 ……○八尋逸清・萩野由紀子(九大院農)・亀井保博・成瀬 清・加藤 愛(基生研)・
 河崎敏広・酒井則良(遺伝研)・杣本智軌・松山倫也・Tapas Chakraborty・
 太田耕平(九大院農)
- 11:45 0210 性転換魚ホシササノハベラの生殖腺組織全体を対象としたシングルセルRNA-Seq解析
 山崎裕美子・三品達平・藤野共江(九大院農)・豊田 敦(遺伝研)・伊藤武彦(科学大生命理工)・
 松山倫也・Tapas Chakraborty(九大院農)・
 長濱嘉孝・○太田耕平(九大院農)
- 午 後
- 15:30 0211 アカハタの鱭による非侵襲的な性判別法の開発
 ……○飯田俊介(長大院生産)・村田良介(長大海七)・青島 隆・内田 淳(長大水)・
 征矢野 清(長大院生産)
- 15:45 0212 ゼブラフィッシュ仔魚と成魚の間脳から終脳へ視覚情報が送られる神経投射
 ……○萩尾華子・吉岡ちひろ・山本直之(名大院生命農)
- 16:00 0213 排卵期のチョウザメ類卵濾胞におけるプロテアーゼ遺伝子群の発現プロファイル
 ……○駿河谷諒平・長谷川祐也・東坂和樹・足立伸次・井尻成保(北大院水)
- 16:15 0214 新たに発見されたFSH放出ホルモンのニホンウナギにおける機能解析
 ……○田窪祐也(北大院水)・神田真司(東大大気海洋研)・井尻成保(北大院水)
- 16:30 0215 ナイルティラピアAmhyが未分化生殖腺の遺伝子発現に及ぼす影響
 ……○荒井那允・高 赫・多田 恵・駿河谷諒平・井尻成保(北大院水)
- 16:45 0216 コルチゾルがニホンウナギ*cyp19a1*の転写に与える影響の解析
 ……○中瀬英郁・堀内萌未(北大院水)・風藤行紀(水産機構技術研)・井尻成保(北大院水)
- 17:00 0217 北海道網走郡トマップ川に生息するトミヨでの精巣卵の発見と河川水のエストロゲン濃度
 ……○長屋美希(岐阜大連農)・山家秀信(東京農大生物産業)・古屋康則(岐阜大教育)
- 17:15 0218 シロサケ稚魚の水温選好性における体サイズと塩分濃度の影響
 ……○星 泰誠・及川兼吾・荒谷綾香・加藤早織(宮城教育大)・
 遠藤越寛(青森内水研)・棟方有宗(宮城教育大)

第2会場

3月28日(金)

午 前

- 9:30 0219 淡水性メダカに海水性ジャワメダカの配偶子を生産させる～雌化する生殖細胞欠損宿主の開発～
 ……○川村 亘・安田翔瑠・草野呼人(熊大院先端科学)・成瀬 清(基生研)・
 北野 健(熊大院先端科学)
- 9:45 0220 Development of feeder-free, long-term culture of gonadal stem cell and evaluation of their progeny
 production capability in chub mackerel.
 ……○Tapas Chakraborty・Sipra Mohapatra (Kyushu University, Graduate School of Agriculture/
 Kyushu University, Aqua-Bioresource Innovation Center)・Hajime Nakagawa・
 Akira Eguchi・Issei Yahiro・Hirofumi Ohga
 (Kyushu University, Graduate School of Agriculture)・
 Naoki Nagano (Miyazaki University, Faculty of Agriculture)・
 Yoshitaka Nagahama (National Institute for Basic Biology)・
 Michiya Matsuyama (Kyushu University, Aqua-Bioresource Innovation Center)・
 Kohei Ohta (Kyushu University, Graduate School of Agriculture/Kyushu University,
 Aqua-Bioresource Innovation Center)
- 10:00 0221 マサバにおける光受容関連遺伝子の探索とその発現動態
 ……○倉谷幸広(九大院生資環)

- 10:15 0222 飼育環境下でのカタクチイワシ仔魚によるカイアシ類の摂餌選択と消化過程
 …… ○久保園開人・佐藤 力(水産機構資源研)・中村政裕・米田道夫(水産機構技術研)・
 日高清隆(水産機構資源研)
- 10:30 0223 ブリ属魚類の回遊生態Ⅳ ブリとヒラマサの鉛直移動の違いは至適体温によって決まるのか
 …… ○大脇拓洋(長大院生産)・中村乙水(長大海セ)・刀祢和樹(道さけます内水試)・
 上浦綾大・小山 喬・阪倉良孝(長大院生産)・河邊 玲(長大海セ)
- 10:45 0224 バイオロギングデータと機械学習を用いたヒラメの行動分類
 …… ○武田宗城(長大院生産)・米山和良(北大院水)・畠 美沙希(広大院統合生命科)・
 栗田 豊(水産機構資源研)・河邊 玲(長大海セ)
- 11:00 0225 脊椎骨数から推定するオオウナギの集団構造
 …… ○渡邊 俊(近大農)
- 11:15 0226 サルボウガイの器官別嫌気代謝特性
 …… ○折田 亮・眞邊和花(佐賀大農)
- 11:30 0227 塩分変化に対するアゲマキガイの生理応答評価
 …… ○新城光琉・折田 亮(佐賀大院農)・重久剛佑・神崎博幸(佐賀有明水振セ)
- 11:45 0228 地まきホタテガイ漁場における表在性メガロベントスの出現様式
 …… ○平尾真也・山崎千登勢(網走水試)・永田 淳(北大院水)・三好晃治(道中央水試)

午 後

- 15:00 0229 貝殻成長線分析から推定された高水温時のホタテガイ *Mizhopecten yessoensis* の成長について
 …… ○水上卓哉(函館水試)・白井厚太郎(東大大気海洋研)・夏池真史(函館水試)
- 15:15 0230 三重県鳥羽市沿岸におけるマツバガイの肥満度と成長
 …… 梅本幸子・○松田浩一(三重大院生資)
- 15:30 0231 カイアシ類 *Calanus sinicus* の出現水温別体長の変動
 …… ○西川哲也(兵庫水技セ)・井桁達也・関 将史(プラントバイオ)
- 15:45 0232 夏季の北部日本海および南部オホーツク海における繊毛虫類の生産量
 …… ○蘇 子桓・中川至純・西野康人(東京農大生物産業)・谷内由貴子・大西拓也・
 中野渡拓也・葛西広海(水産機構資源研)
- 16:00 0233 日本産ギヤマンクラゲ (*Tima nigroannulata*) とヒドロ虫綱クラゲ間での比較ゲノム解析
 …… ○下村美秀・米澤 遼・溝端秀彬・浅川修一(東大院農)・吉武和敏(北里大海洋)・
 足立 文(新江ノ島水族館)・木下滋晴(東大院農)
- 16:15 0234 能登半島地震による地先底魚資源への影響
 …… ○佐久間 啓・内藤大河・佐藤信彦・吉川 茜・白川北斗(水産機構・資源研)
- 16:30 0235 ウマヅラハギの成熟に伴う血合筋割合の雌雄差の発現
 …… ○原田恭行(富山食研)・瀬戸陽一・勘坂弘治・三箇真弘(富山水研)

第2会場

3月29日(土)

午 前

- 9:30 0236 GOエンリッチメント解析を用いた褐藻 *Saccharina japonica* var. *religiosa* の胞子体における鉄欠乏応答の解明
 …… ○中村友哉・中西啓仁・山崎裕司・山本光夫(東大院農)
- 9:45 0237 遺伝資源収集に向けた南方系野生ノリの探索 ～新種を含むオニアマノリの隠れた遺伝的多様性～
 …… ○松下桜子・高橋南帆・岡本未来(海洋大)・玉城泉也(水産機構技術研)・
 菊地則雄(千葉県立海の博物館)・小檜山篤志(北里大生命)・二羽恭介(海洋大)
- 10:00 0238 日本産チシマクロノリの分類学的再検討と発生初期の性分化過程
 …… ○仁科陽人・宮崎寛太・堀之内祐介・二羽恭介(海洋大)
- 10:15 0239 ドローンおよびAI技術を活用したブルーカーボン調査手法の開発
 …… ○武藤素輝・河野哲大・戒田雄士(一般社団法人BlueArch)・山木克則(鹿島建設株式会社)

- 10:30 0240 ホエールウォッチングのデータを活用した八丈島周辺海域へのザトウクジラの回帰率(2016-2024)
 ○中村郁哉・藤井壮也・中村 玄・村瀬弘人(海洋大)・加藤太朗(ネイチャー企画)・
 勝俣太貴(日鯨研)・田村真吾(八丈島観光協会)・山越 整(八丈町)
- 10:45 0241 八丈島周辺に来遊するザトウクジラのソング構造に関する基礎解析
 ○松崎愛海・山田裕子・村瀬弘人(海洋大)・加藤太朗(ネイチャー企画)
- 11:00 0242 イルカ細胞の高塩分負荷時の応答に関する研究
 ○高橋 翔・齋藤夏歩(日大生物資源)・
 Md Asadur Rahman・北田研人・西山 成(香川大医)・伊藤琢也・鈴木美和(日大生物資源)
- 11:15 0243 カズハゴンドウとハナゴンドウにおける白体の数と形態の比較観察
 ○作田実央(東海大海洋)・前田ひかり(水産機構資源研)・大泉 宏(東海大海洋)
- 11:30 0244 マイルカ科鯨類の間隙通過における身体意識の利用
 ○柴田夏実(北大院水)・大野木孝二・角川雅俊(おたる水族館)・
 谷垣奈津季・渡邊光洋(登別マリンパークニクス)・松石 隆(北大院水)

第3会場

3月27日(木)

午 前

- 9:30 0301 カタクチイワシの産卵・初期成長に及ぼす親魚の餌の量と質の影響
 ○米田道夫・森岡泰三・中村政裕(水産機構技術研)
- 9:45 0302 カタクチイワシの生活史初期の成長と生活史後期の成長および再生産能力のトレードオフ
 ○上村泰洋・古市 生・由上龍嗣(水産機構資源研)
- 10:00 0303 燧灘カタクチイワシにおける産卵特性値の変動要因
 ○三門哲也(愛媛水研セ)・植田悠太(香川水試)・米田道夫(水産機構技術研)
- 10:15 0304 摂餌実験によるカタクチイワシ仔魚の成長速度と摂餌特性の関係の検証
 ○田中翔大・村山大知(東大院農)・中村政裕・米田道夫(水産機構技術研)・
 高須賀明典(東大院農)
- 10:30 0305 冬季サンマ仔稚魚における成長と環境の関係
 ○富士泰期・宮本洋臣・阿保純一・渡井幹夫(水産機構資源研)
- 10:45 0306 水温と餌環境がシシャモ稚魚のエネルギー配分量に及ぼす影響
 ○河野祐太・牧 優花(日大生物資源)・岡田のぞみ(道裁水試)・
 阿部貴晃・牧口祐也(日大生物資源)
- 11:00 0307 アマゴの稚魚放流における放流時期の検討
 ○幡野真隆・吉岡 剛(滋賀水試)・亀甲武志(近大農)
- 11:15 0308 イワナの稚魚放流における放流時期の検討
 ○幡野真隆・吉岡 剛(滋賀水試)・亀甲武志(近大農)
- 11:30 0309 北海道太平洋岸沖におけるソウハチの食性とスケトウダラ幼魚への捕食圧
 ○山村織生・西尾燦吾(北大院水)・佐藤隆太(水産機構資源研)・城 幹昌(道中央水試)
- 11:45 0310 スケトウダラ日本海北部系群浮遊仔稚魚の食性
 ○佐々木健太・高津哲也(北大院水)・堀本高矩(稚内水試)・
 鈴木祐太郎(函館水試)・中屋光裕(北大院水)

午 後

- 15:15 0311 父島列島周辺海域に生息するシロワニ(*Carcharias taurus*)の個体数推定
 ○井川 桜・永原明花音・野間俊介(北大院環)・中村雅之・鈴木鴻之(マリンワールド海の中道)・
 宮下和士・南 憲吏・朱 妍卉(北大フィールド科セ)
- 15:30 0312 夏季の常磐沖におけるまぐろ・かつお類幼稚魚の分布
 ○田中寛繁・田和篤史・石原大樹・増島雅親・山口珠葉・佐藤 力・福地伊美映(水産機構資源研)・
 田中庸介(水産機構資源研(現所属：水産庁))・野原健司(東海大海洋)

- 15:45 0313 北海道周辺海域におけるマアジの来遊状況と漁獲物の特徴
 ○安宅淳樹(道栽水試)
- 16:00 0314 小浜湾のアマモ場における魚類生産速度の季節変化
 川元穂高・伊関奏汰・○小路 淳(福井県大海洋生資)
- 16:15 0315 気仙沼市舞根湾における津波後14年間の生物群集の変遷と近年の暖水性種の増加
 ○益田玲爾(京大フィールド研セ)・村上弘章(東北大院農)・畠山 信(舞根森里海研)・
 横山勝英(東京都立大)・田中 克(舞根森里海研)
- 16:30 0316 宮城県女川湾における震災後の沿岸養殖復旧に伴う海底環境の数値モデリング
 ○周 金コン(東大生研)・藤井豊展(東北大院農)・吉田毅郎(JAMSTEC)・
 張 俊波(上海海洋大院)・北澤大輔(東大生研)
- 16:45 0317 厚岸水域での魚類資源における厚岸湖の重要性
 ○白藤徳夫・丹羽健太郎・鬼塚年弘(水産機構技術研)・伊藤 明(SEAFDEC/AQD)・
 黒田 寛(水産機構資源研)
- 17:00 0318 環境DNA分析を用いた江の川浜原ダム湖におけるアユの滞留状況の把握と降下条件の検討
 ○丸山啓太(海洋大)・花岡拓身(山口大)・齋藤 稔(国際農研)・寺門弘悦・
 谷口祐介(島根水技セ)・福丸大智・赤松良久(山口大)
- 17:15 0319 岩手県越喜来湾のアマモ場における群集構造の解析
 ○羽深春彦・林崎健一・藤原弘貴・朝日田 卓(北里大海洋)
- 17:30 0320 東南アジア沿岸域におけるオニアジ*Megalaspis cordyla*の遺伝的集団構造
 ○勝見健太(北里大海洋)・ヒバチュラムハマド ナーファイク・
 コリル キキ ヌル アザム(名市大院理)・
 ワーユ エンドラ クスマ(ブラウイジャヤ大漁業海洋科学)・
 サハト ラートムアンクワン(カセサート大漁業)・
 アンディ ブルハヌディン イクバル(ハサヌディン大水産)・
 熊澤慶伯(名市大院理)・本村浩之(鹿大総博)・
 朝日田 卓・武藤望生(北里大海洋)

第3会場

3月28日(金)

午 前

- 9:30 0321 粘液胞子虫 *Myxobolus nagaraensis* による長良川中流域におけるカワヨシノボリへの寄生状況
 ○古屋康則・松尾俊吾・大野 楓・三宅 崇(岐阜大教育)
- 9:45 0322 アユの縄張り性の地理的変異
 ○坪井潤一(水産機構技術研)・尾田紀夫(栃木水試)
- 10:00 0323 イシダイによるアワビの食害行動の特徴と対策
 ○古山 遥(山形水研)
- 10:15 0324 スズキ *Lateolabrax japonicus* の河川回遊と性の関係
 ○山下 洋(京大フィールド研セ)・高井万葉・黒木真理(東大院農)・
 白井厚太郎(東大大海研)・渡邊 俊(近大農)・富樫博幸・栗田 豊(水産機構)・
 和田敏裕(福島大)・久米 学(石巻専修大)・寺島佑樹(寺島環境コンサル)・
 村上弘章(東北大院農)・目戸綾乃(京大生態研)・眞名野将大(京大院農)・
 三田村啓理(京大フィールド研セ)
- 10:30 0325 東北地方太平洋沖合におけるフジクジラ *Etmopterus lucifer* の生活史特性
 ○平原新大(北大水)・洲崎 舞(北大院水)・成松庸二(水産機構資源研)・
 山村織生(北大院水)
- 10:45 0326 石川県沿岸におけるキツネメバルとタヌキメバルの生殖隔離機構の解明
 ○稲垣志峰・藤原弘貴(北里大海洋)・佐久間 啓・三澤 遼(水産機構資源研)・
 永野 惇(龍谷大農/慶応IAB)・白井厚太郎(東大大気海洋研)・
 朝日田 卓・武藤望生(北里大海洋)

- 11:00 0327 耳石酸素安定同位体比分析によるキンメダイの底層移行期の検討
 ○根岸美羽(近大農)・阿部貴晃(日大生物資源)・勾 玉暁(東大大気海洋研)・
 山口邦久・樋口 謙(都島しよ総セ)・光永 靖・鳥澤真介(近大農)・
 白井厚太郎(東大大気海洋研)・北川貴士(東大大気海洋研/東大院新領域)
- 11:15 0328 プリ属魚類の回遊生態Ⅲ ヒラマサとプリの自然交雑個体の水平鉛直移動
 ○上浦綾大・大脇拓洋(長大院生産)・中嶋健心(長大水)・刀衞和樹(道さけます内水試)・
 高橋 洋(水大校)・小山 喬・阪倉良孝(長大院生産)・河邊 玲(長大海セ)
- 11:30 0329 Evidence for pitted stingray (*Bathytoshia brevicaudata*) site fidelity in the Western Seto Inland Sea
 ○Maya Stock(東京大学)・畑間俊弘(山口水産研究センター)・
 渡辺伸一・佐藤克文(東京大学)
- 11:45 0330 回遊するクロカジキは緯度に応じて異なるタイプの渦を利用していた
 ○松田康佑(東大院農)・Barbara Block(Stanford Univ.)・
 佐藤克文(東大大海研)

午 後

- 15:00 0331 アカエイの妊娠に伴う子宮絨毛の組織学的変化について
 ○小倉将聖・古満啓介・山口敦子(長大院生産)
- 15:15 0332 ヤナギダコの交接行動の観察および卵塊の父性解析による繁殖生態の解明
 ○芹澤岳士(東海大院海洋)・工藤良二・石井裕也(根室水研)・佐藤成祥(東海大海洋研)
- 15:30 0333 頭足類の社会性に関する研究-36 体色を変える同種ヴァーチャル映像に対するアオリイカの嗜好性
 美濃里彩子・○池田 譲(琉球大理)
- 15:45 0334 頭足類の多感覚に関する研究-3 ヒラオリダコの奥行き知覚に及ぼす絵画的手がかりの影響
 ○川島 重・池田 譲(琉球大)
- 16:00 0335 河川におけるニホンウナギの季節的な活動特性
 ○小木曾奏斗(京大院農)・久米 学(石巻専修大理工)・渡邊 俊(近大農)・
 田中智一郎(田中三次郎商店)・高木淳一・三田村啓理(京大フィールド研セ)
- 16:15 0336 ニホンウナギにおけるテロメア長測定組織の検討
 ○森口裕太(京大院農)・木村里子(京大東南研)・久米 学(石巻専修大)・
 高木淳一(京大卓越大学院)・三田村啓理(京大フィールド研セ)
- 16:30 0337 ニホンウナギの産卵場と成育場での行動生態における性差の可能性ー産卵場親魚の捕獲状況と耳石分
 析からの洞察ー
 ○福田野歩人・畠山 類・張 成年(水産機構技術研)・望岡典隆(九大院農)・
 横内一樹・山本敏博・安倍大介・岡崎 誠・黒木洋明(水産機構資源研)
- 16:45 0338 河川汽水域の塩分勾配に着目した銀ウナギの生息地利用：隠れ処の効果的な創出に向けて
 ○松重一輝・大戸夢木・日比野友亮(北九自歴博)・望岡典隆(九大院農)
- 17:00 0339 種子島の河川におけるオオウナギの移動および生息環境の日周・周年変化と成長に伴う変化
 ○熊井勇介・黒木真理・平沢智大(東大院農)・渡邊 俊(近大農)・
 三田村啓理・市川光太郎(京大フィールド研セ)・久米 学(石巻専修大)・
 田中智一郎・渡辺友樹(田中三次郎商店)・山川 卓(東大院農)
- 17:15 0340 耳石酸素安定同位体比分析によるオオウナギ孵化仔魚期の経験水温および鉛直分布の推定
 ○羽根由里奈(東大院農)・脇谷量子郎(東大大気海洋研)・
 牛久保孝行(JAMSTEC 高知コア研)・
 野副祐生(東大院農)・木村伸吾(東大大気海洋研)
- 17:30 0341 消化管内容物の構造と一般成分から考察されるウナギ目葉形仔魚の摂餌生態
 友田 努(水産機構技術研)・渡辺 剛・田所和明(水産機構資源研)・
 古板博文・福田野歩人(水産機構技術研)・
 安倍大介・柳本 卓(水産機構資源研)・塩浦雄也(鹿環協)・
 長井 敏・福井洋平(水産機構技術研)・
 長友佑太郎・日高清隆・○長谷川大介(水産機構資源研)

第3会場

3月29日(土)

午 前

- 9:30 0342 超小型発信機を用いたホシガレイ放流種苗の被食の定量評価と減耗要因の検討
 ○角野和史(京大院農)・和田敏裕(福島大)・舟木優斗・瓜生純也(福島資源研)・
 山野辺貴寛(福島県水産事務所)・久米 学(石巻専修大)・堺 理紗子・
 前屋敷大輔・倉都健治・安藤大輔(日本海洋株)・荒井優志・小木曾奏斗(京大院農)・
 高木淳一・山下 洋・荒井修亮・三田村啓理(京大フィールド研セ)
- 9:45 0343 北太平洋のウミガメ類2種間における異なる移動分散パターンの生起要因の検討
 ○伊地知寛温・西澤秀明(京大院情報)
- 10:00 0344 鳥類の捕食脅威に対するアオウミガメ孵化幼体の逃避行動
 ○兵頭肇太・西澤秀明・伊地知寛温・田嶋宏隆(京大院情報)・
 近藤理美(ELNA 小笠原海洋センター)
- 10:15 0345 記録型電子標識データに基づく東京湾マアジの生息水深と水温
 ○木下順二・藤波裕樹・井元順一・安田十也(水産機構資源研)
- 10:30 0346 加速度センサー付き発信機を用いた音響テレメトリーによるイセエビの移動追跡
 ○佐々木幾星(長大院水環)・武田宗城(長大院生産)・松下吉樹(長大院水環/長大院生産)・
 中村乙水・河邊 玲(長大院生産/長大海セ)
- 10:45 0347 状態推定に基づく行動モデルと粒子群最適化を用いたマナマコの行動制御のための転石配置パターンの推定
 ○田中優斗・仁田ゆき(北大院環)・酒井勇一(函館水試)・高木 力(北大院水)
- 11:00 0348 群制御のための魚群行動の理解と基盤構築I - 閉鎖空間内群泳の状態推定による数理モデル化 -
 ○梅崎朋紀(阪大基礎工)・小蔵正輝(広大院先進理工)・中村隆之(北大院環境)・
 鈴木翔大(北大水)・高木 力(北大院水)・吉川智典・鳥澤真介(近大農)・
 家戸敬太郎・鷺尾洋平・升間主計(近大水研)・若宮直紀(阪大院情報)
- 11:15 0349 群制御のための魚群行動の理解と基盤構築II - 群形成が遊泳運動と移動コストに与える影響 -
 ○中村隆之(北大院環境)・高木 力(北大院水)・鈴木翔大(北大水)・
 吉川智典(近大院農)・鳥澤真介(近大農)・梅崎朋紀(阪大基礎工)・小蔵正輝(広大院先進理工)・
 家戸敬太郎・鷺尾洋平・升間主計(近大水研)・若宮直紀(阪大院情報)
- 11:30 0350 バイオテレメトリーを用いたヒラマサ養成魚の商業用生簀内における遊泳行動とその個体差
 ○板倉遼河(長大水)・古川幹太郎・藤川稔晃・佐々木幾星(長大院水環)・
 室越 章・河邊 玲(長大海セ)

第4会場

3月27日(木)

午 前

- 9:45 0401 物体検出によるワムシの自動計数と背甲長測定
 ○原馬誓一郎(筑波大)・高志利宣(水産機構技術研)・寺山 慧(横浜市大)・
 黒田嘉宏・家永直人(筑波大)
- 10:00 0402 低温順化によるシオミズツボワムシの生活史特性の変化
 ○韓 程燕・余 航・宗 薫南(長大院生産)・萩原篤志・阪倉良孝(長大院生産)
- 10:15 0403 カイアシ類 *Paracalanus orientalis* の長期培養時における個体群動態の評価
 ○松井英明・萩野文哉・四方田匠己・谷口昂大(水産機構水大校)
- 10:30 0404 甲状腺ホルモン投与がマツカワの形態異常の出現に及ぼす影響
 ○田川正朋(京大院農)・後藤千佳・松田泰平(道栽水試)

- 10:45 0405 アイゴ仔魚の走光性の発育変化と、走光性により誘因される walling behavior および water surface pecking 対策
 …………… ○塗木 凜(近大院農)・泉 瞳弥(近大農)・宮嶋 暁・阿川泰夫(近大水研)・澤田好史(近大院農/近大水研)
- 11:00 0406 マダイ仔魚の成長に伴うオプシン遺伝子の種類と発現量の変化
 …………… ○佐々木 拓(鹿大院連農)・早坂史希(金大理)・安樂和彦・田角聡志・小谷知也(鹿大水)
- 11:15 0407 マダイ人工種苗にみられた競合、摂餌および横隊行動
 …………… ○藤原成晴(愛媛大院農)・高木基裕・竹内久登(愛媛大南水研セ)
- 11:30 0408 マダイ仔魚飼育水中の化学的水質指標と細菌叢, 生残率との関係
 …………… ○宮嶋 暁・阿川泰夫・本領智記(近大水研)・塗木 凜・澤田好史(近大農)・中川遼太・松田 淳・大槻光之・松宮 敬(東レエンジD)
- 11:45 0409 ワムシ培養水中の化学的水質指標と細菌叢, 増殖率との関係
 …………… ○宮嶋 暁・阿川泰夫(近大水研)・塗木 凜・澤田好史(近大農)・中川遼太・松田 淳・大槻光之・松宮 敬(東レエンジD)

午 後

- 15:30 0410 適応的実験計画法を用いたニホンウナギ仔魚用飼料組成の最適化
 …………… ○野村和晴・神保忠雄・樋口理人・古板博文・谷田部誉史・鈴木博史・石川 卓・福井洋平・金子信人(水産機構技術研)・朝倉大河・馬久地みゆき(水産機構資源研)・羽野健志(水産機構技術研)
- 15:45 0411 絶食処理がウナギの種苗生産効率に与える影響
 …………… ○須藤竜介・里見正隆・樋口健太郎・谷田部誉史・高崎竜太郎・中村康平・今泉 均・風藤行紀(水産機構技術研)
- 16:00 0412 低水温半海水を用いた夜間閉鎖循環飼育によるニホンウナギ仔魚の給餌頻度削減効果
 …………… ○金子信人・石川 卓・福井洋平・野村和晴(水産機構技術研)
- 16:15 0413 ニホンウナギとオオウナギの交雑種作出と種苗生産における特徴
 …………… ○谷田部誉史・里見正隆・高崎竜太郎・今泉 均・風藤行紀・須藤竜介(水産機構技術研)
- 16:30 0414 核酸類および酵母エキスの添加がニホンウナギ仔魚の生残、成長およびシラスウナギの脊椎異常に与える影響
 …………… ○神保忠雄・樋口理人・羽野健志・古板博文・野村和晴・谷田部誉史・鈴木博史(水産機構技術研)・馬久地みゆき(水産機構資源研)・石川 卓・福井洋平・金子信人・風藤行紀(水産機構技術研)
- 16:45 0415 アカモク養殖種苗の脱落低減に向けた検討
 …………… ○瀬田智文(大阪環農水研)・久田哲二・川崎優海(京都海セ)
- 17:00 0416 閉鎖循環式陸上養殖システムへの応用に向けた生分解性樹脂による脱窒技術、および、生物活性炭技術の開発
 …………… ○後藤久典・二宮康裕・川岸朋樹・大内孝夫(三菱ケミカル株式会社)・内尾義信(ジャパンマリポニックス株式会社)

第4会場

3月28日(金)

午 前

- 10:15 0417 露地池で粗放管理された養殖ウナギの低温海水処理に伴う銀化に関する諸形質変化(予備的観察)
 …………… ○畠山 類・福田野歩人(水産機構技術研)・鈴木進二(静岡水技研)・須藤竜介(水産機構技術研)・水野真隆(浜名湖うなぎ漁生)
- 10:30 0418 組換え Fsh およびアンドロゲンの共投与によるニホンウナギ若齢雌の人為催熟誘導
 …………… ○樋口健太郎・風藤行紀・今泉 均(水産機構技術研)・飯沼紀雄(静岡水技研)・鈴木博史・中村康平・高崎竜太郎・谷田部誉史・里見正隆・須藤竜介(水産機構技術研)

- 10:45 0419 全雌三倍体サクラマス^の成長に伴う三倍体率低下時期の解明 —なぜサクラマス・サツキマス三倍体
養殖は成功しないのか?—
..... ○竹中剛志・尾田紀夫・渡邊長生・高木優也・武田維倫(栃木水試)
- 11:00 0420 クロマグロ海上育成初期におけるウオノエ対策
..... ○江場岳史・松本あかね・篠田理仁・小出佑紀・浅野晃大・竹内宏行・久門一紀・
高志利宣・坂井貴光・森 広一郎(水産機構技術研)
- 11:15 0421 ICTを活用した成長モニタリングデータの分析による異なる養成環境における養成ブリの成長比較
..... ○井阪子龍(北大水)・池上温史・曾田竜輔・糸井里彩(古野電気)・
高橋勇樹・米山和良(北大院水)
- 11:30 0422 茶カテキンを用いたブリ養殖に関する研究(その2)
..... ○霜田祐一・新居賢紀・竹下尚男・清水将夫・草浦達也(花王株式会社)・
吉永拓海・武内浩次・岩井孝志(東海シープロ株式会社)・大久保 建(マルゴ水産株式会社)・
長阪玲子(長大海セ)
- 11:45 0423 末梢組織における時計遺伝子発現リズムの乱れが海産魚の脂質代謝能及び体格に与える影響
..... ○山本悠理・遠藤友莉・廣瀬巧弥(長大院水環)・
藤川稔晃・征矢野 清・平坂勝也(長大水・海洋未来)

午 後

- 15:00 0424 β -グルコシダーゼ処理大豆粕飼料によるコチョウザメ雌化
..... 中村 凌(近大農)・高桑史明・木南竜平・○稻野俊直(近大水研)
- 15:15 0425 ウナギ仔魚における無魚粉飼料および無魚油飼料の開発
..... ○中村康平・須藤竜介・里見正隆・樋口健太郎・高崎竜太郎・
今泉 均・風藤行紀(水産機構技術研)
- 15:30 0426 プロバイオティクス等養殖技術改善に向けたニジマス腸内細菌叢のコア微生物の特定
..... ○竹内美緒(産総研バイオメ)・菅原和宏(滋賀水試)
- 15:45 0427 マス類養殖における乾燥酒粕飼料の活用-I ~成長および健康状態について~
..... ○中川 至(新潟内水試)・菊地尚汰・間野伸宏(日大生物資源)・伊藤陽人(新潟内水試)
- 16:00 0428 ギンザケの健康における短期および長期絶食の影響
..... ○中野俊樹・吉田遼平・Kwang-Hyeon Mun(東北大院農)
- 16:15 0429 ナイルティラピア*Oreochromis niloticus*のタウリン合成酵素*gad11*の機能解析
..... 柴田 峻・飯沼 藍・壁谷尚樹・○芳賀 稔(海洋大)
- 16:30 0430 低水温期のブリにおける飼料中至適DHA含量の決定
..... ○深田陽久(高知大農海)・松本暢久(高知大院)・泉水彩花(水産機構技術研)
- 16:45 0431 高速液体クロマトグラフィーによるブリ肝臓脂質のリン脂質分析
..... ○横山佐一郎・山元美穂・石川 学(鹿大水)
- 17:00 0432 ブリの身質におよぼす植物発酵物の影響
..... ○横山佐一郎・石川 学(鹿大水)・水津拓三・鳥居英人(万田発酵)

第5会場

3月27日(木)

午 前

- 10:15 0501 メガイアワビにおける性分化関連遺伝子群のトランスクリプトーム解析
..... ○喜納泰斗(東大水実)・平瀬祥太郎(東大院農)・菊池 潔(東大水実)
- 10:30 0502 シマアジのゲノムアセンブルと雄性決定遺伝子候補の多型について
..... ○阿川泰夫・谷山直輝・井上雄太・澤田好史(近大水研)・
平川英樹・白澤健太・磯部祥子(かずさDNA研)
- 10:45 0503 X連鎖劣性遺伝するヒラメの形態異常 —関与親魚の特定と原因遺伝子の絞り込み—
..... 佐藤孔春・小池玲旺・○澤山英太郎(日大生物資源)

- 11:00 0504 養殖クロマグロの集団ゲノミクス
 ○車 遥介 (水産機構技術研 / 東大水実)・相馬智史 (水産機構資源研)・
 中本正俊 (マルハニチロ)・神村祐司・桐生耕造 (マルハニチロ開発C)・
 菊池 潔・細谷 将 (東大水実)
- 11:15 0505 核ゲノムに基づいたメバル属タケノコメバル*Sebastes oblongus*の遺伝的集団構造
 佐々木康太郎 (長大院水環)・富永 修 (福井県大海洋生資)・
 柳下直己・山野ひとみ (倉敷芸科大生命)・
 西村和紗 (岡山大院環境生命自然)・○小山 喬 (長大院生産)
- 11:30 0506 日本周辺海域におけるマダラの遺伝的集団構造
 ○平尾 章・佐久間 啓・秋田鉄也・千葉 悟 (水産機構資源研)
- 11:45 0507 ホタテガイの温度耐性遺伝子の特定
 ○山崎友資・河合総一郎 ((公財) 東食研)

午 後

- 15:30 0508 完全養殖マサバ (唐津Qサバ) の高温耐性形質と関連するSNPマーカーの開発
 ○立山和樹・中本正俊 (マルハニチロ)・Barnuevo Kyle Dominic (九大院農)・
 長野直樹 (宮崎大農)・Tapas Chakraborty・松山倫也・太田耕平 (九大院農)
- 15:45 0509 濾胞刺激ホルモン受容体遺伝子ノックアウトマサバの成熟特性
 ○矢澤良輔・山口渉太・山口晃生・森田哲朗・吉崎悟朗 (海洋大)・川村 亘 (熊本大)
- 16:00 0510 ドラフトゲノム配列を用いたツチクジラに特異的な msDNA マーカーの探索
 ○近藤昭仁・上田真久・村瀬弘人 (海洋大)・
 關野正志・前田ひかり・金治 佑 (水産機構資源研)
- 16:15 0511 2種類の核DNAマーカーを用いた八丈島に來遊するザトウクジラの集団遺伝学的解析
 ○足立佳穂・上田真久・宮城真鈴・中村 玄・村瀬弘人 (海洋大)・栗原寛明・
 池田 実 (東北大フィールド研セ)・後藤睦夫・田口美緒子・勝俣太貴 (日鯨研)・
 田村真吾 (八丈島観光協会)・山越 整 (八丈町)
- 16:30 0512 選抜育種と代理親魚技法の融合—代理親魚から生まれた次世代において選抜効果を確認した
 ○細谷 将 (東大水実)・吉川壮太 (長崎水試)・矢澤良輔 (東京海洋大)・
 川村 亘 (熊本大)・山田敏之・濱崎将臣・森 寛太 (長崎水試)・
 菊池 潔 (東大水実)・吉崎悟朗 (東京海洋大)
- 16:45 0513 代理親魚技法を用いてシマアジ精子を1年でつくる
 ○森田哲朗・原田将登・三輪美砂子・矢澤良輔・吉崎悟朗 (海洋大)

第5会場

3月28日(金)

午 前

- 9:45 0514 カイコ由来機能性物質によるアコヤガイ大量へい死の抑制技術
 ○三浦 猛 (愛媛大農)・高橋雅治・松田教義 (愛媛県漁協)・
 MUHAMMAD FARIZ ZAHIR Ali (BRIN)・大津有稀・三浦智恵美 (愛媛大農)
- 10:00 0515 アカエイのIgW抗体はその血中で自然抗体として機能する
 ○常川光樹 (九大院生資環)・長澤貴宏・柚本智軌・中尾実樹 (九大院農)
- 10:15 0516 ナスカザメ (*Cephaloscyllium umbratile*) のIgNARの構造および性状解析
 ○吉澤聡一郎・小祝敬一郎・廣野育生・近藤秀裕 (海洋大)
- 10:30 0517 ゼブラフィッシュL-アミノ酸オキシダーゼタンパク質の検出
 岩間瑛人 (金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設)・
 西内 巧 (金沢大学疾患モデル総合研究センター研究基盤支援施設)・
 ○木谷洋一郎 (金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設)
- 10:45 0518 GFPクローニングプラナを用いた長期造血系再構築モデル
 ○上原 怜・武田真治・中山智宏・片倉文彦・森友忠昭 (日大生物資源)

- 11:00 0519 ニジマス鰓上皮抗原取込細胞の形態と発現遺伝子の関係
 ○齋藤風紗・松本 萌・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)
- 11:15 0520 性成熟に伴う鰓上皮抗原取込細胞の存在比率の変化
 ○沼田純作・松本 萌・佐野元彦・加藤豪司(海洋大)
- 11:30 0521 フコース転移酵素7の魚類免疫系における役割の解明へ向けた遺伝子編集魚の作出
 佐藤楽生(東大院農水実)・岡田侑樹・○田角聡志・加藤楓華・末廣南実(鹿大水)・
 水野直樹・菊池 潔(東大院農水実)
- 11:45 0522 Modulating extracellular trap formation to regulate innate immunity in invertebrates and vertebrates
○Claudio Gargano・Manuela Mauro (UNIPA)・
 Soichiro Yoshizawa (TUMSAT)・John Paul Matthew Domingo Guzman・
 Roberto Chiarelli・Francesca Dumas・Claudio Luparello・Vincenzo Arizza (UNIPA)・
 Keiichiro Koiwai・Ikuo Hirono・Hidehiro Kondo (TUMSAT)・Mirella Vazzana (UNIPA)

午 後

- 15:00 0523 アコヤガイの軟体部萎縮症に対する免疫賦活化効果の持続期間
 ○橋本直樹・樋口恵太・岩橋徳典・永井清仁(ミキモト真珠研)
- 15:15 0524 熱処理によるマガキ稚貝の耐病性の誘導
 ○永井崇裕・岩本有司・友井千帆里・水野健一郎(広島水海技セ)
- 15:30 0525 ヒラメC型リゾチームの溶菌活性を阻害する *Edwardsiella piscicida* 由来 Ivy
 西原 輝・住吉竹千代(宮崎大院農工)・安本信哉・近藤昌和(水産機構水大校)・
 河野智哉・○引間順一(宮崎大農)
- 15:45 0526 *Edwardsiella piscicida* 由来病原因子 EvpP による魚類パイロトーシスの阻害
 ○住吉竹千代・西原 輝(宮大院農工)・河野智哉・酒井正博・引間順一(宮崎大農)
- 16:00 0527 アユ体表由来善玉菌を用いたアユ冷水病抑制方法の最適化
 緒方朱里・○永田恵里奈(近大農)・末武弘章(福井県大海洋生資)・竹内美緒(産総研)

第5会場

3月29日(土)

午 前

- 10:00 0528 新上五島町沿岸におけるイカ類の産卵環境
平井蒼大(長大院水環)・○村田良介・Gregory Nishihara N.・征矢野 清(長大海セ)
- 10:15 0529 閉鎖循環式陸上養殖システムを用いたヤイトハタ *Epinephelus malabaricus* とミナミアオサ *Ulva ohnoi* の複合養殖について
 ○平塚悠治(琉球大研推)・吉田 勇・吉田美穂(株式会社ARK)・
 仲田桜子・田中睦乃・篠崎 花・名護恵美・張 越・SIQI LU(琉球大理工)・
 竹村明洋(琉球大理)
- 10:30 0530 陸上養殖試験施設を対象とした養殖シミュレータの実証試験
○高橋勇樹・松谷隆輝・木村大地(北大院水)・齋藤浩司・圓谷 猛・牧 陽一・
 中野達也・中村 翼(マルハニチロ株式会社)
- 10:45 0531 養殖シミュレーション技術を活用した陸上養殖コスト予測モデルの構築
 ○羽地亮人(北大水産)・倉橋康平・赤穂峻太郎・高橋勇樹(北大院水)
- 11:00 0532 抑制漁場の違いがかき稚貝の成長及び生残に及ぼす影響
 ○岩本有司・水野健一郎・中山慎太郎・高辻英之・永井崇裕(広島水海技セ)・
 吉田 洋・中島悠登・瀬田貴文(広島市水振セ)
- 11:15 0533 干出による熱処理がマガキ稚貝の生残に与える影響
 ○中山慎太郎・岩本有司・水野健一郎・永井崇裕(広島水海技セ)・
 吉田 洋・中島悠登・瀬田貴文(広島市水振セ)

- 11:30 0534 広島県のかき養殖における抑制漁場の分類
 ……………○水野健一郎・岩本有司・中山慎太郎・高辻英之・永井崇裕(広島水技セ)・
 吉田 洋・中島悠登・瀬田貴文(広島市水振セ)

第6会場

3月27日(木)

午 前

- 9:30 0601 請戸川河口～中流域におけるニホンウナギの¹³⁷Cs濃度の場所間比較
 ……………○益子 惇(福島大学大学院共生システム理工学研究科)・和田敏裕(福島大環境放射能研)
- 9:45 0602 仙台湾におけるヒラメ筋肉中の¹³⁷Cs濃度の推移
 ……………○栗田 豊・重信裕弥・富樫博幸・森田貴己・櫻井慎太・帰山秀樹(水産機構資源研)
- 10:00 0603 福島県太田川に生息するヤマメとイワナの¹³⁷Cs濃度の季節変化
 ……………○三浦慎哉・遠藤豊明・星 笙太・金指 努(福島大)・島村信也・猪俣絢女(福島内水試)・
 石井弓美子・境 優・Jaeick Jo・林 誠二(国環研)・
 難波謙二・和田敏裕(福島大)
- 10:15 0604 福島県請戸川水系におけるヤマメの食性と¹³⁷Cs濃度の季節間比較
 ……………○星 笙太・児玉楓弥・金指 努・和田敏裕(福島大)
- 10:30 0605 ヒラメを用いた水温別海水ばく露実験における放射性ヨウ素¹²⁹Iの水温別移行
 ……………○今井祥子・大塚良仁(環境科学技術研)
- 10:45 0606 広島湾における海水中ノニルフェノールのモニタリング
 ○河野久美子・隠塚俊満・小原静夏・片岡知里(水産機構技術研)・浜口昌巳(福井県大海洋生資)
- 11:00 0607 ライフサイクルアセスメント(LCA)による 昆布養殖業の CO₂ 吸収量の実態評価と脱炭素事業の実現
 可能性の検討
 ……………○三宅進歩(北大院環)・高橋勇樹(北大院水)・
 南 憲吏・朱 妍卉・宮下和士(北大フィールド科セ)
- 11:15 0608 海産魚の骨および血液中の重金属蓄積性の比較
 ……………○近都浩之・児玉圭太・堀口敏宏(国環研)
- 11:30 0609 マルチオミックス解析を用いた大阪湾における原核生物感染性ウイルスの日周動態
 ……………○吉田天士・浜名俊輔(京大院農)・山本圭吾・大美博昭(大阪環農水研)・
 神川龍馬(京大院農)
- 11:45 0610 海洋性Mycoplasma属細菌の分離培養の試みとメタゲノム解析
 ……………○水谷雪乃・内藤花帆・船原大輔(三重大院生資)

午 後

- 15:30 0611 マイクロプラスチックのアサリの体内動態に関する形態学的研究
 ……………○小川展弘・森下保幸・河村知彦(東大大気海洋研)
- 15:45 0612 マイクロプラスチックの添加剤がシオミズツボムシの生殖能に与える影響とその分子生物学的メカ
 ニズム解明
 ……………○金 禧珍・山本早恵・八木光晴(長大院水環)・浅野実日(長大院総)・
 山口瑛行・中谷久之(長大工)
- 16:00 0613 非侵襲的な環境モニタリングを目指して～海の掃除屋フナムシの糞からのマイクロプラスチックの検
 出～
 ……………○高井優生・SeokHyun Lee・徳永美遥・島崎洋平・大嶋雄治(九大院農)
- 16:15 0614 水および餌経由マイクロプラスチックの魚体内動態予測
 ……………○大嶋雄治・高井雄貴・島崎洋平(九大院農)
- 16:30 0615 底質表面の画像の類似度判別における粒径と色温度の影響
 ……………○梶原直人(水産機構技術研)
- 16:45 0616 漂流ブイ観測による秋季に石垣島北沖から放流した海流の影響を強く受ける漂流物の挙動特性
 ……………○嶋田陽一(水産機構水大校)

- 17:00 0617 響灘山口県側におけるアナゴフロートの漂着
 ○嶋田陽一 (水産機構水大校)
- 17:15 0618 人工魚礁近傍での局所的な流動場に関する実験的・数値的研究
 ○古市尚基・大井邦昭・多賀(宮島)悠子・井上誠章・佐藤允昭 (水産機構技術研)

第6会場

3月28日(金)

午 前

- 10:00 0619 造成ホソメコンブ藻場における微生物炭素源分解活性と殺藻細菌の季節変動
 ○稲葉信晴(寒地土研/UNSW)・松本卓真・梶原瑠美子(寒地土研)・
 伊藤真奈(水産機構技術研)・八木 宏(防衛大)
- 10:15 0620 シャットネラはブリの鰓以外の器官に損傷をもたらすのか
 ○長谷川祐也・羽野健志・紫加田知幸(水産機構技術研)
- 10:30 0621 有害赤潮藻 *Karenia selliformis* と他種間の増殖競合に及ぼす水温の影響
 ○矢野諒子(水産機構技術研)・山崎康裕(水産機構水大校)・島崎洋平(九大院農)・
 紫加田知幸(水産機構技術研)
- 10:45 0622 有害ラフィド藻 *Chattonella ovata* のブリに対する毒性と致死細胞密度
 ○小川健太・松下悠介(香川赤潮研)・和田壮士(香川水産課)・
 朝田健斗・岡本裕太(徳島農水総技セ)・湯浅光貴(水産機構技術研)・
 宮川昌志・一見和彦・本城凡夫(香川大瀬戸内圏セ)
- 11:00 0623 *Chattonella* 曝露におけるブリの餌止め効果の検証
 ○向井幸樹・北辻さほ・矢野諒子・堀田卓朗・羽野健志・紫加田知幸(水産機構技術研)
- 11:15 0624 新潟県の日本海から分離したドウモイ酸を生産する *Pseudo-nitzschia* 属珪藻
 ○小林健司(北里大健康)
- 11:30 0625 有害赤潮藻 *Chattonella* 属の魚毒因子の探索
 ○湯浅光貴(水産機構・技術研)・高嶋 溪・西山佳孝(埼大院理工)
- 11:45 0626 有害赤潮藻 シャットネラにおける日周鉛直運動の制御に関連する因子
 ○紫加田知幸・矢野諒子・北辻さほ(水産機構技術研)・西出浩世・内山郁夫(基生研)

午 後

- 15:00 0627 異なる赤潮抵抗性を持つブリ家系間の遺伝子発現の比較
 ○紫加田知幸・秋田一樹・中条太郎・向井幸樹・北辻さほ・羽野健志・矢野諒子・
 湯浅光貴(水産機構技術研)・島崎洋平・高井優生(九大院農)・西出浩世・内山郁夫(基生研)
- 15:15 0628 有害赤潮藻 *Chattonella* 属の細胞外多糖およびスーパーオキシド産生と魚毒性との関係
 ○高嶋 溪(埼大院理工)・湯浅光貴・紫加田知幸(水産機構技術研)・
 小竹敬久・西山佳孝(埼大院理工)
- 15:30 0629 2024年に高知県野見湾で発生した *Margalefidinium polykrikoides* ブルームに伴う漁業被害とその対策
 ○上村海斗(高知水試)・山口晴生(高知大農海)
- 15:45 0630 大村湾の貧酸素水塊の発達と生物応答⑰ 2024年7月赤潮発生期における貧酸素化と海洋動物の行動異常
 ○和田 実(長大院総生)・中村拓朗(海だより)・
 七里瑞希・石川裕平・田仲葉都子(長大水)・
 近藤能子・鈴木利一・広瀬美由紀(長大院総生)・
 樋渡 萌・眞角 聡・内田 淳・青島 隆(長大水)
- 16:00 0631 大村湾の貧酸素水塊の発達と生物応答⑱ 貧酸素水塊発生がミズクラゲ *Aurelia coerulea* に与える影響
 ○広瀬美由紀(長大院水環)・樋渡 萌・眞角 聡・内田 淳・青島 隆(長大水)・
 鈴木利一・和田 実(長大院水環)

- 16:15 0632 噴火湾産ホタテの発育異常指標化合物の探索
 ○北井優人(北大院・水)・夏池真史(道総研・函館水試)・
 伊藤直樹(東大院・農)・相本直哉・酒井隆一(北大院・水)
- 16:30 0633 三陸沿岸のニッコウガイ科サクラガイ類による長楕円形*Alexandrium*属シストの摂食
 ○加賀新之助(岩手水技セ)・伊藤真奈(水産研究・教育機構 水産技術研究所)・
 寺本沙也加・金野真紀子・高木 稔・西洞孝広(岩手水技セ)・
 伊藤克敏(水産研究・教育機構 水産技術研究所)
- 16:45 0634 粒子画像測定装置による*Coscinodiscus wailesii*の自動判別及び計数
 ○肥後翔太・宮原一隆(兵庫水技セ)・伊藤友哉・中西弘文・初谷恵美子(横河電機)
- 17:00 0635 粒子画像測定装置による*Coscinodiscus wailesii*の光合成活性推定
 ○伊藤友哉・中西弘文・初谷恵美子(横河電機)・肥後翔太・宮原一隆(兵庫水技セ)
- 17:15 0636 有明海湾奥部における秋季ノリ色落ち原因珪藻*Chaetoceros*属ブルームの種解析および環境要因との
 関係性
 ○岩永卓也(鹿児島大農)・吉田和広・木村 圭(佐賀大農)・野口浩介(佐賀有明水振セ)

第7会場 SDGセッション

No.7 SDGs session room (310)

27th (Thu.) of March

午 前 Morning session

- 10:00 0701 Comparisons of feeding behavior of sea otters (*Enhydra lutris*) in Eastern Hokkaido and North
 America
 ○Jackson Johnstone (Hokkaido University, Graduate School of Environmental Science) ・
 Ippei Suzuki (Hokkaido University, Field Science Center for the Northern Biosphere) ・
 Yoko Mitani (Kyoto University Wildlife Research Center)
- 10:15 0702 Stock assessment of the striped marlin in the Indian Ocean using a Bayesian surplus production
 model
○Yun Ju Chen ・ Sheng Ping Wang ・ Wen Qi Xu ・ Chih Yu Lin (NTOU EBFS)
- 10:30 0703 The Relationship Between Fish Feeding Ecology and Prey: A Case Study of Small to Medium-Sized
 Trawl Catches in Taiwan Bank During Summer
○Hui-Yu Chuang ・ Yi-Chen Wang (Taiwan Ocean Univ., Dept. of Env. Bio. & Fish. Sci.)
- 10:45 0704 Improved fish stock parameters estimation using medians of bootstraps: a batch-resampling
 approach with ELEFAN and YPR models
 ○Changoma F. Marko ・ Matsuishi T. Fritz (HU)
- 11:00 0705 Status of Southeast Asian fisheries: distinctive characteristics and pathways to sustainable fisheries
 ○Takashi Fritz MATSUSHI (Hokkaido University)
- 11:15 0706 Beyond the Shoreline: Can Ghana's Blue Economy Eradicate Poverty While Protecting Marine Life?
 ○Florence Sorseby ・ Stephen Owusu ・ Daniel Agyarko (GNCFC)
- 11:30 0707 Evaluating the effectiveness of modified trammel nets with bottom guarding nets in reducing
 bycatch in Giant prawn (*Penaeus spp.*) fisheries along the coast of Ban Nam Khem, Phang-Nga,
 Thailand
○Phatcharapol Boonserm ・ Wachirah Jaingam ・
 Napakhwan Whanpetch ・ Tanuspong Pokavanich
 (Department of Marine Science, Faculty of Fisheries, Kasetsart University, Thailand) ・
 Thanakorn Sangeamwong ・ Keigo Ebata
 (The United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University)

- 11:45 0708 Investigating the initial physical changes in Nylon (PA) monofilament gillnets during soak time in artisanal bottom-set gillnets fisheries
 ○Thanakorn Sangeamwong · Keigo Ebata
 (The United Graduate School of Agricultural Sciences, Kagoshima University) ·
 Phatcharapol Boonserm (Department of Marine Science, Faculty of Fisheries,
 Kasetsart University, Thailand)

午 後 Afternoon session

Short remarks

- Jung Hwa Choi (Korean Society of Fisheries and Aquatic Science)
 David McKenzie (Fisheries Society of the British Isles)

Keynote lecture

- 15:45 keynote01 Evidence that tolerance of acute warming declines with increasing body mass in fishes
 ○David J. McKenzie (UMR Marbec, Montpellier, France) ·
 Théo P. Navarro (UMR Marbec, Palavas-les-Flots, France) ·
 Davide Thambithurai (UMR Marbec, Sète, France) ·
 Gilbert Dutto · Emma Duquenne Delobel · Germain Salou · Damien Crestel
 (UMR Marbec, Palavas-les-Flots, France) · Felipe R. Blasco (UFSCar, Sao Carlos, Brazil) ·
 Jérôme Bourjea (UMR Marbec, Sète, France)

Keynote lecture

- 16:00 keynote02 Development of Fishery Monitoring System Based on the AI in Electric Monitoring of Fishing vessel
 ○KYOUNGHOON LEE · JONGHWA CHOI (PUKYONG NATIONAL UNIVERSITY)

Keynote lecture

- 16:15 keynote03 Exploring the behaviour and physiology of fishes in artisanal fisheries
 ○Mar Pineda · Kathryn Elmer · Jan Lindstrom (University of Glasgow) ·
 Daiani Kochhann (CCAB, Universidade Estadual Vale do Acaraú) ·
 Shaun Killen (University of Glasgow)
- 16:30 0712 Ghana's close fishing and the blue economy: A model for sustainable fisheries management in Africa.
 ○Henry Ennah · Florence Sorse (GNCFC)
- 16:45 0713 Digital Technology Adoption in Indonesian Shrimp Aquaculture
 ○Muhammad Mujahid · Fahma Azizah · Nobuyuki Yagi ·
 Yutaro Sakai (The Univ. of Tokyo)

No.7 SDGs session room (310)

28th (Fri.) of March

午 前 Morning session

- 10:00 0714 Community-Based Conservation of Endangered Marine Species in Africa: The Role of fishermen Association in Promoting Sustainable Fishing
 ○Stephen Owusu · Henry Ennah · Florence Sorse (GNCFC)
- 10:15 0715 Drivers of intention towards reducing marine plastic pollution - evidence from the US and Indonesia
 ○Zhonghe Tian (Graduate School of Agricultural and Life Sciences,
 The University of Tokyo) ·
 Ziqian Xia (School of Economics and Management, Tongji University) ·
 Oscar Tiku (Graduate School of Environmental Studies, Tohoku University) ·
 Nobuyuki Yagi · Zuanbin Mo · Ying Wang · Yutaro Sakai
 (Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo)

- 10:30 0716 Impact of marine benthic plastic debris on size selectivity of the trawl codend
 ○Saranya Raju · Matsushita Yoshiki (Nagasaki University)
- 10:45 0717 Effects of Plastic Additive on the Population Dynamics of the euryhaline rotifer *Brachionus plicatilis*
 ○Ozan Oktay · Teruyuki Yamaguchi · Mika Asano ·
 Mitsuharu Yagi · Hisayuki Nakatani ·
 Hee-Jin Kim (Chōdai)
- 11:00 0718 Effects of aged polyethylene microplastics on mucus production and posterior regeneration of
 marine polychaete
 ○Md. Khorshed Alam · Mana Ito · Katsutoshi Ito (Fisheries Technology Institute)
- 11:15 0719 Detection of White Spot Syndrome Virus (WSSV) Using Environmental DNA in Aquaculture Farms
 in Myanmar
 ○Kay Lwin Tun (University of Yangon) ·
 Fumiko Imamura (Nippon Koei Co., Ltd.) · Tomoo Aoki (Myanmar Koei International Ltd.) ·
 Kouhei Jinnai (Nippon Koei Co., Ltd.) · Htet Phyu Sin Win · Hla Htet Soe ·
 Aye Myat Chel · July Maung Maung · Kyaw Naing Than (University of Yangon)
- 11:30 0720 Development of a Molecular Vaccine Adjuvant to Enhance Immune Response Against *Streptococcus*
parauberis in Starry Flounder (*Platichthys stellatus*)
 ○Min-Young Sohn · Chan-Il Park
 (Gyeongsang National University, College of Marine Science)
- 11:45 0721 Development of non-lethal diagnostic methods using quarantine for amphibian aquatic diseases
 ○Su-Bhin Jeong · Gyoungsik Kang
 (Gyeongsang National University, College of Marine Science)

午後 Afternoon session

～受賞者講演～

- 15:00 0722 Application of Non-invasive Methods for Transmission and Management Strategies of Red Sea
 Bream Iridovirus in Rock Bream (*Oplegnathus fasciatus*)
 ○Chae-Yeong Ji · Kyung-Ho Kim (Gyeongsang National University,
 College of Marine Science)
- 15:15 0723 Comparative analysis of behavior and gene expression of larval stage *Oryzias javanicus* exposed to
 harmful algae *Karenia mikimotoi* and *Karenia brevis*
 ○Abrianna Elke Chairil · Yuki Takai ·
 Hibiki Hakata · Yohei Shimasaki · Yuji Oshima (Kyushu Univ. Faculty of Agriculture)
- 15:30 0724 Molecular and Morphological Identification of Parasites Infected in Silond Catfish, *Silonia silondia*, in
 Myanmar
 ○Aye Myat Chal Aye (Department of Zoology, University of Yangon)
- 15:45 0725 Molecular cloning of three finger toxin like family gene transcripts: genes encoding low-molecular
 weight urine proteins that are potential pheromone candidates in black rockfish (*Sebastes schlegelii*)
 ○Jinsung CHOI (Hokkaido Univ. Graduate School of Fisheries Sci.) ·
 Yo YAMAGUCHI · Fridah G. MUTEA (Hokkaido Univ. Graduate School of Fisheries Sci.) ·
 Naoshi HIRAMATSU · Takashi TODO (Hokkaido Univ. Faculty of Fisheries Sci.)
- 16:00 0726 Next-Generation Sequencing (NGS) Analysis of intestinal material of *Pao* sp. type A and B
 ○Khairulbariyyah Zakaria · Zhu Hongchen
 (Graduate School of Fisheries and Environmental Sciences, Nagasaki University, Japan) ·
 Sokra In · Ngy Laymithuna (University of Kratie, Orussey District, Kratie Province,
 Cambodia) ·
 Iguchi Kei'ichiro (Graduate School of Integrated Science and Technology,
 Nagasaki University, Japan) ·
 Utsunomiya Yuzuru (Faculty of Economics, Nagasaki University) ·
 Yamada Akinori · Takata Tomohiro · Arakawa Osamu · Wada Minoru
 (Graduate School of Integrated Science and Technology, Nagasaki University, Japan)
- 16:15 0727 Is lipid metabolism regulated by light, dark and circadian clock in ayu *Plecoglossus altivelis*?
 ○Yuki S. Saito · Reika Takeuchi · Misato Kishi ·
 Ai Mizutani · Masayuki Iigo (Utsunomiya University)

No.7 SDGs session room (310)

29th (Sat.) of March

午 前 Morning session

- 10:00 0728 Impact of Low- and High-Fat Overfeeding on Immunity, Metabolism, and Disease Susceptibility in Rainbow Trout (*Oncorhynchus mykiss*)
 ○ Jiyeon Park · Do-Hyung Kim
 (Department of Aquatic Life Medicine, Pukyong National University)
- 10:15 0729 Replacement of fish meal with salmon by-product meal in the diet of juvenile red sea bream, *Pagrus major*
 ○ Amal Biswas · Kazuki Kobayashi (Aquac. Res. Inst. Kindai Univ.) ·
 Satoshi Okimura (RegenWorks Co. Ltd. Japan) ·
 Tomoki Honryo · Hideki Tanaka (Aquac. Res. Inst. Kindai Univ.)
- 10:30 0730 Replacement of fishmeal with pork-chicken meal in Malabar grouper diet
 ○ Taekyoung Seong · Teruhisa Kojima · Siqu Lu (University of the Ryukyus) ·
 Yutaka Haga (TUMSAT) ·
 Akihiro Takemura (University of the Ryukyus)
- 10:45 0731 Bioflocs improve water quality by regulating un-ionized ammonia in microalgal-paste fed marine rotifer *Brachionus plicatilis* culture collection under zero water exchange
 ○ Mary Anne E. Mandario · Noa Kozue (NU) ·
 Yoko Makabe-Kobayashi (UTokyo) · Chengyan Han (NU) ·
 Koji Hamasaki (UTokyo) · Yoshitaka Sakakura (NU)
- 11:00 0732 Verification of spoilage organisms in oyster (*Ostrea rivularis* Gould) under refrigeration and its shelf-life prediction based on growth kinetics models
 ○ ZHIHENG HU (岩手大学 農学部 食料生産環境学科 水産システム学コース)
- 11:15 0733 Relationship between rigor index and quality of Thai Pangas *Pangasianodon hypophthalmus*
 ○ Md. Mizanur Rahman · Aysha Uddin Jyoti ·
 Md. Nishat Howlader · Khandakar Rakibul Hasan ·
 Sirajum Munira (Patuakhali Science and Technology University, Bangladesh) ·
 Mst. Nazira Akhter Rithu (Tokyo University of Marine Science and Technology, Japan)
- 11:30 0734 Comparative study of the gel-forming ability and properties of type I collagen extracted from different tissues and fish
 ○ Abdul Ghani · Mantaro Okada · Sun Beini (Hokkaido University Graduate School) ·
 Xi Zhang · Takagi Yasuaki (Hokkaido Univ. Faculty of Fish. Sci.)

第8会場

3月27日(木)

午 前

- 9:30 0801 高塩分および低塩分イカ塩辛の代謝産物の網羅的解析と官能評価
 ○ 水澤奈々美 · 大内大輔 · 西村勘太 · 安元 剛 · 神保 充 (北里大海洋) ·
 植木暢彦 · 松岡洋子 · 万 建栄 (鈴廣蒲鉾) · 横山雄彦 · 渡部終五 (北里大海洋)
- 9:45 0802 坐りの再導入によるスケトウダラすり身ゲルの物性改善
 ○ 中村柚咲 · 高橋希元 (海洋大)
- 10:00 0803 水産物発酵食品エキスによるPC-12細胞の神経突起伸長効果の検討
 ○ 岡本 昭 · 藤岡竜太 (別府短大)

- 10:15 0804 焼鮭の特徴香気成分の解明
 ……[○]坂東正樹・古田久美子・塩澤涼子・金子 秀(マルハニチロ株)
- 10:30 0805 地域特産品を目的とした前浜ホッケ落し身のゲル形成能の検討
 ……[○]蛭谷幸司・[○]笹岡友季穂・麻生真悟・辻 浩司・中野敦博(道中央水試)・
 鎌水 梢(道総研)・佐々木茂文(道食工セ)
- 10:45 0806 北海道産ホッケ生食用冷凍商材の製造条件及びおいしさに影響をおよぼす要素の検討
 ……[○]笹岡友季穂・辻 浩司・麻生真悟・蛭谷幸司・高橋夢伽・北谷朋也・中野敦博(道中央水試)・
 佐々木茂文(道食工セ)
- 11:00 0807 高温坐りにおける高糖濃度冷凍すり身のゲル化挙動
 ……[○]皆川萌香(新潟食農大)・齋藤右京(一正蒲鉾株式会社)・阿部洋一(元阿部十良商店)・
[○]阿部周司(新潟食農大)
- 11:15 0808 スケトウダラすり身のゲル化特性に及ぼすセルロースナノファイバーの影響
 ……[○]長田真実(県立広島大院)・橋本莉奈・松本 茜・古田 歩・谷本昌太(県立広島大)
- 11:30 0809 低静水圧で開殻したマガキむき身のエキス成分
 ……[○]戸松美紀子(県立広島大・院)・石井 愛・松本 茜・古田 歩(県立広島大地域)・
 岡崎 尚(山陽女子短期大食物)・谷本昌太(県立広島大地域)
- 11:45 0810 外的プリファレンスマッピング手法による北海道産魚醤油の地域間での消費者の好みの違いについて
 ……[○]松田 互(小樽海洋水産)・吉川修司・田巻昭彦(道総研食加研)・
 小西靖之・塩原愛理・[○]船津保浩(道工技セ)

午 後

- 15:30 0811 162MHz電磁波照射によるニシンの小骨脆弱化
 ……[○]佐藤 實(東北大/スマートハンドレッド)・山口敏康(スマートハンドレッド)
- 15:45 0812 Check-All-That-Apply (CATA) 法を利用した原料サイズが異なる福島県産マアナゴ調理品の嗜好性評価
 ……[○]橋本加奈子(水産機構技術研)・谷口明日香・小林理恵・重村泰毅(東京家政大)・
 神山龍太郎(水産機構資源研)・三浦太暉・世古卓也・石原賢司(水産機構技術研)
- 16:00 0813 天然及び養殖ミナマガロの脂質成分と揮発性成分
 ……[○]蓮井宗明・柏倉弘貴・後藤慶一・平塚聖一(東海大海洋)
- 16:15 0814 乳酸菌 *Lactiplantibacillus plantarum* 002発酵によるワカメ茎の高付加価値化
 ……[○]岸 春介・濱田(佐藤)奈保子(海洋大)・大丸裕介(REDAS株式会社)
- 16:30 0815 浸透圧脱水がメバチ *Thunnus obesus* の品質に与える影響
 ……[○]齋藤理緒・小林征洋・福岡美香・濱田(佐藤)奈保子(海洋大)
- 16:45 0816 ヤナギダコの鮮度が物性および呈味性に及ぼす影響
 ……[○]田村桃子(東海大海洋)・金子穂高・両角史織・城田博昭(根室水産加工セ)・
 隈部千鶴・二村和視(静岡水技研)・平塚聖一(東海大海洋)
- 17:00 0817 霞ヶ浦シラウオに関する研究Ⅲ ー長期冷凍保存による品質への影響ー
 ……[○]戸川敬太(近大農)・伊藤一郎(なめがた協議会)・花形将史・勢司裕崇(行方市)・
 福田隆志・田中照佳・安藤正史(近大農)
- 17:15 0818 塩分と水温がマアジの魚体色調と眼の濁りに及ぼす影響
 ……[○]古山雄祐・川島時英(千葉水総研セ)

第8会場

3月28日(金)

午 前

- 9:30 0819 オニグルマオコゼ毒素の毒性と抗毒素の有効性に関する研究
 ……[○]星 創太・木村夏輝・神尾道也(海洋大)・山本明彦(国立感染症研究所)・
 一二三 享(聖路加国際病院)・永井宏史(海洋大)

- 9:45 0820 二枚貝中の麻痺性貝毒C-toxinの代謝物(M9)に関する研究
 ○稲葉 彩(海洋大)・沼野 聡・渡邊龍一・内田 肇・小澤眞由・松嶋良次(水産機構技術研)・
 神尾道也・永井宏史(海洋大)・鈴木敏之(水産機構技術研)
- 10:00 0821 ホタテガイのアザスピロ酸代謝酵素に関する研究
 …… ○小澤眞由・内田 肇・沼野 聡・渡邊龍一・松嶋良次・鈴木敏之(水産機構技術研)
- 10:15 0822 ヒオウギガイとアカザラガイにおける麻痺性貝毒の代謝物(M-toxin類)の蓄積
 …… ○沼野 聡・渡邊龍一・内田 肇・小澤眞由・松嶋良次・鈴木敏之(水産機構技術研)
- 10:30 0823 本邦産の藻食魚のシガテラ毒による毒化状況とその餌生物の解明
 …… 荒木豪士・船木 紘・中村洋平(高知大農海)・円谷 健(大阪公大院理)・
 大西浩平・山口晴生・○足立真佐雄(高知大農海)
- 10:45 0824 異なる温度条件下で貯蔵した国産食用バナメイエビの菌叢変化
 …… ○橋本葉里(県立広島大院)・王 潤(県立広島大)・渡壁奈央・長田真実(県立広島大院)・
 松本 茜・谷本昌太(県立広島大)
- 11:00 0825 冷蔵貯蔵した国産食用バナメイエビの臭いの変化
 …… ○松本 茜(県立広島大)・渡壁奈央・吉 雅静(県立広島大院)・
 王 潤・谷本昌太(県立広島大)
- 11:15 0826 アニサキス幼虫体内のヌクレオチドの分解に関与する酵素的性質
 …… ○松川雅仁(福井県大海洋生資)
- 11:30 0827 スクミリンゴガイ可食部抽出物による筋萎縮抑制作用
 …… ○山本峻新(東海大・海洋)・島田敬人(東海大院・海洋)・
 柳田晃良(西九州大・健康栄養)・柳生義人(九州大院・総合理工)・清水宗茂(東海大・海洋)

午 後

- 15:00 0828 褐藻サナダグサが有する破骨細胞分化抑制物質の探索
 …… ○椎葉望実・熊谷百慶(鹿大水)
- 15:15 0829 ヒキガエル由来成分 bufogargarizanine D の構造改訂
 …… 王 澤雨・酒井隆一・○藤田雅紀(北大院水)
- 15:30 0830 道東赤潮原因藻類 *Karenia selliformis* の毒成分研究
 …… ○中島幹也(北大院水)・鈴木重勝・河地正伸(環境研)・渡邊龍一・内田 肇(水産機構)・
 恒松雄太(名大院生命農)・酒井隆一・藤田雅紀(北大院水)
- 15:45 0831 *Alexandrium catenella* (Group I) 有毒無毒姉妹サブクローンのサキシトキシン生合成遺伝子 *sxtG* の比較
 解析
 …… ○長 由扶子(東北大院農)・大村卓朗(海洋大)・此木敬一(東北大院農)・
 大島泰克(東北大院生命)・山下まり(東北大院農)
- 16:00 0832 珪藻 *Nitzschia navis-varingica* 複数株のドウモイ酸生合成遺伝子の発現解析と関連物質の分析
 …… ○山下まり・芦田康洋・望月政希(東北大院農)・前野優香理(東大院農)・
 Puilingi Clyde G.(ソロモン諸島国立大)・
 工藤雄大・此木敬一・長 由扶子・小瀧裕一(東北大院農)
- 16:15 0833 オカダ酸結合タンパク質を用いる新規下痢性貝毒定量法の開発
 …… ○此木敬一・棟本 健・田端滉樹(東北大院農)・内田 肇・渡邊龍一(水産機構技術研)・
 長 由扶子(東北大院農)・工藤雄大・山下まり(東北大院農)
- 16:30 0834 沖縄産海綿由来化合物によるウイルスのエントリー阻害
 …… ○吉能 豊(北大院水)・高田礼人(北大人獣共通)・辺 浩美・酒井隆一(北大院水)
- 16:45 0835 函館産ソフトコーラル由来TPO様物質の性状と活性評価
 …… ○辺 浩美・酒井隆一(北大院水)
- 17:00 0836 海藻レクチンの糖鎖結合特異性と *in vitro* 抗腫瘍効果
 …… 高 小淳・Raghad Amly・鄭 伊然・○平山 真(広大院統合生命)
- 17:15 0837 ホヤ腸管に局在する長鎖アルキル硫酸エステルの機能に関する研究
 …… ○宮古 圭(産総研)・酒井隆一(北大院水)
- 17:30 0838 カミクラゲが放出する化合物群のアカクラゲに対する化学防御効果の検証
 …… ○三浦那々・永井宏史・神尾道也(海洋大)・
 山本 岳・笠川宏子・櫻井 徹・足立 文(新江ノ水)

- 17:45 0839 鯉節カビから見出された新規マイコウイルスとそれらが宿主に与える影響について
 ○武馬聖二(東大院農)・浦山俊一・岡田 茂・二宮章洋(東大院農)
- 18:00 0840 ゲノムマイニング法を用いた *Mycale* sp.由来新規化合物の探索
 ○立花映理・吉武和敏・高田健太郎(北里大海洋)
- 18:15 0841 南西諸島産カイメン由来の新規化合物の探索
 ○古川流架・吉武和敏・高田健太郎(北里大海洋)

第9会場

3月27日(木)

午 前

- 10:00 0901 水産資源変動の影響を考慮したわが国漁業の生産性分析手法の開発
 ○神山龍太郎(水産機構資源研)・阿部景太(武蔵大)・阪井裕太郎(東大院農)
- 10:15 0902 漁撈機器データ管理システムの導入が漁業の生産性にもたらす効果の検証
 ○桑野竜乃介(東大農)・阪井裕太郎・八木信行(東大院農)
- 10:30 0903 沖合漁業の衰退が、沿岸漁業に与える経済的な影響の評価 -北海道のすけとうだら漁業を例に -
 ○竹内誠一・八木信行・阪井裕太郎(東大院農)
- 10:45 0904 The Role of Non-Tariff Measures on Fishery Exports: Evidence from China
 ○莫 纘斌・八木信行・阪井裕太郎(東大院農)・小林弘明(千葉大園)
- 11:00 0905 日本における Individual Quotas 管理制度の効果検証に関する研究
 ○小郷綾華(東大農)・阪井裕太郎・八木信行(東大院農)
- 11:15 0906 購買環境がエコラベル付き水産物の支払い意思額に与える影響
 ○深川美奈・八木信行・阪井裕太郎(東大院農)
- 11:30 0907 岩手県における漁協自営定置網漁業の経営効率性評価
 ○及川 光(岩手水技セ)
- 11:45 0908 リアス海岸がもたらす福利・懸念の総合評価：西南日本2地域(愛媛県南部, 宮崎県北部)における主観的側面の比較
 田畑玲雄・辻 秀斗(福井県大海洋生資)・法理樹里(政策研)・○小路 淳(福井県大海洋生資)

午 後

- 15:30 0909 テキストマイニングによるサワラのTAC管理の課題の見える化
 ○山本昌幸(福井県大海洋生資)
- 15:45 0910 漁獲可能量の融通制度が漁業者に与える経済的効果の検証：石川県定置網を事例に
 ○小高慎太郎(東大農)・阪井裕太郎・八木信行(東大院農)
- 16:00 0911 パネルデータを用いた日本の漁業管理の効果分析
 ○牛島明音(東大農)・阪井裕太郎・八木信行(東大院農)
- 16:15 0912 新たなIUU漁業政策及び水産流通適正化法に関する期待と今後の課題：ステークホルダーからの視点
 ○廣川登也・法理樹里(農林水産省農林水産政策研究所)・
 井植美奈子・花岡和佳男(株式会社シーフードレガシー)・
 牧野光琢(東京大学 大気海洋研究所)
- 16:30 0913 大学附属水族館を活用した地域連携と学芸員養成
 ○水上雅晴・石山和夏・黒田龍平・中里恒太・真田誠至(福山大生命工)・
 高崎直也・土生高裕・衛藤朋弘(尾道因南小)
- 16:45 0914 社会実装における閉鎖循環式陸上養殖技術開発の大学知財マネジメントの一考察
 ○河野恵美子(KIT虎ノ門大学院)・平塚悠治・羽賀史浩(琉大研推)・
 竹村明洋(琉大理)・高橋真木子(KIT虎ノ門大学院)・山田恭子(琉大グ機)

第9会場

3月28日(金)

午 前

- 10:00 0915 n-3 ドコサペンタエン酸のⅡ型糖尿病/肥満モデルマウスにおける脂質代謝調節作用
 ○井野友介・高谷直己・細川雅史・別府史章(北大院水)
- 10:15 0916 フコキサンチン由来アポカロテノイドによる炎症抑制およびNrf2活性化効果
 ○高谷直己・松田慶吾・別府史章・細川雅史(北大院水)
- 10:30 0917 紅藻スサビノリのフィコビリソームに関する研究
 ○熊谷祐也・宇治利樹(北大院水)
- 10:45 0918 ブリ・ミオグロビンおよび酸化剤の氷点下における分子動力学シミュレーション
 ○小澤秀夫(神工大工)
- 11:00 0919 酸素運搬タンパク質ヘモシアニンの分子構造と酸素結合能-タコ類 Type 3 分子およびイカ類 Type 4 分子の比較-
 榊原里奈(鹿大院農水)・村野朗也(鹿大水)・○加藤早苗(鹿大院農水/鹿大水)
- 11:15 0920 カイメン動物を彩る青色カロテノイド結合タンパク質の同定とX線結晶構造解析
 ○金子隆之・浅野朋美・高市真一(東農大院)・眞岡孝至(生産開発科研)・
 庄村康人(茨城大院)・川崎信治(東農大院)
- 11:30 0921 Isolation, characterization and bioactivities of a new marine sponge lectin
 ○Sobia Nasir・Sawada Yuji・Watari Hiromi・Sakai Ryuichi(北大院水)
- 11:45 0922 高収率な環境DNA濃縮手法QuickConcの開発
 ○岩本 遼・黒板智博(株式会社AdvanSentinel/塩野義製薬株式会社)・
 鵠 倩倩・源 利文(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

午 後

- 15:00 0923 マナマコ(アオ型・アカ型)の部位別成分および臭気の検討
 ○岡本 満(島根水技セ)・松林和彦(島根産技セ)・寺谷俊紀(島根県水産課)・
 開内 洋(島根水技セ)
- 15:15 0924 真核生物の長寿命・若返り遺伝子Sir2発現に及ぼす、褐藻サガラメ抽出物の影響-出芽酵母の場合
 ○上野良平・大島佑実(帝京科学大生命環境)・山内 明(川崎医科大生化学)
- 15:30 0925 熱および尿素に対して優れた安定性を示す褐藻オキナワモズク由来マンヌロン酸C5-エピメラーゼ
 小笠原史織(北大院水)・大西裕季(北大院先端生命)・熊木康裕(北大院理)・
 相沢智康(北大院先端生命)・
 ○井上 晶(北大院水)
- 15:45 0926 褐藻のアルギン酸生合成に関わるポリマンヌロン酸合成酵素の機能実証とゲノム編集によるそのマコ
 ンプ変異株の作出
 ○井上 晶(北大院水)・申 元・長里千香子(北大フィールド科セ)
- 16:00 0927 動画解析による魚類の皮収縮温度と生息水温の関連性
 ○足立亨介・大上大上浩樹・森岡克司(高知大農海)
- 16:15 0928 アオダイ等マチ類の冷凍耐性評価
 ○竹内 唯・大山隼人・保 聖子(鹿児島水技セ)